

# 学園だより

発行 学校法人  
 ノートルダム清心学園  
 清心中学校  
 清心女子高等学校  
 倉敷市二子1200  
 ☎701-0195  
 TEL(086)462-1661  
 FAX(086)463-0223  
 URL <http://www.nd-seishin.ac.jp>

編集 広報部



入学式の様子

今年秋に、ユネスコス  
 クール世界大会が岡山市  
 で開催され、本校の生徒  
 45名が会の運営に当た  
 る仕事を分担することに  
 なっています。また、大  
 会に先立って催される地  
 域交流会では、フィリッ  
 ピンの代表を学校で受け  
 入れ、交流会を行うこと  
 になっています。準備を重  
 ねる中で、生徒たちは、

新緑の木立をさわやかな初夏の  
 風が吹き抜ける心地よい季節にな  
 りました。保護者の皆さまは、お  
 子様の新しい環境での学校生活に  
 一縷の不安を感じておられたと思  
 いますが、年度初めの行事が一段  
 落した現在、校内には落ち着いた  
 空気が漂い、生徒たちは、熱心に  
 学習に取り組んでいます。

今年度、学校では、「グローバル」  
 を合言葉に、広い心と広い視野を

持つて自分と相手の良いと  
 ころを認め、互いに高め合  
 い、学び合うよう努めると  
 いう目標を立てました。現  
 在の社会が日々国際化の方  
 向へ向かい、異なる文化や  
 生活習慣、価値観が私たち  
 の日常生活の中に入ってくる  
 時、生徒たちが自然な形  
 でそれらを受けとめること  
 ができるように、また、私  
 たちの持つている日本文化  
 や伝統を自分のも  
 のとして理解し、  
 その良いところを  
 相手に伝えること  
 ができるように  
 なってほしいとい  
 うと思っています。



学年始めのミサの司式はキム・ヨンス神父様でした

## 広い心と広い視野

校長 Sr. 小谷 恭子

「グローバル」を理解し、体験して  
 自分のものにし、活躍してくれる  
 ものと確信しています。できるだ  
 け多くの生徒たちが、またとな  
 いこの好機を逃すことなく参加して、  
 異文化理解に役立ててくれること  
 を願っています。

保護者の皆さまにはこの一年間  
 お世話になります。どうぞよろし  
 くお願い申し上げます。

### 生徒会長あいさつ



中学生徒会長  
霜山 菜都乃

生徒の皆さまは新年度を迎え、  
 新しいクラスにも慣れて充実した  
 毎日を送っていることと思いま  
 す。中学生徒会もパワフルに、新  
 しい目標に向かって活動していま  
 す。現在は文化祭に向けて、四人  
 でユニークな案を出し合い、楽し  
 い文化祭となるよう頑張っていま  
 す。また、週に一回、朝のあいさ  
 つ運動をしています。最近はいさ  
 つで挨拶を返して下さる方も増え、  
 とてもうれしく思っています。こ  
 れからも一生懸命活動していきま  
 すので、よろしくお願いします。



高校生徒会長  
藤田 彩乃

こんにちは。第68期生徒会です。  
 まずは新入生の皆さん、ご入学お  
 めでとございます。心から皆さ  
 んの入学をお喜びいたします。  
 生徒会も新メンバー六人で清心  
 学園をよりよいものにできるよ  
 う、全力で頑張っていきたいと思  
 います。しかし、私たち六人だけ  
 では上手くできないときも多々あ  
 ると思います。そのときは生徒の  
 皆さんのお力を私たちに貸してく  
 ださい。一年間という短い間で  
 す。が、どうぞよろしくお願い致しま

# 中野オリエンティーン

中1学年主任 隅田 由香

4月18日(金)から20日(日)中1は玉野スポーツセンターに新入生オリエンテーションに行つてきました。一日目は校長先生から学園の精神や歴史を教えていただきました。クラスを越えてのエンカウンターで知り合いも増えました。夜になってキャンドルサービスの誓いの言葉を考えたりと就寝時間ぎりぎりまで盛りだくさんのスケジュールでした。二日目は深山公園まで歩きました。好天に恵まれ、よい気分転換になりました。夜にはいよいよキャンドルサービスです。誓いの言葉も歌も全員で心を合わせてできました。三日目は体育館でのレクレーション。ずいぶんと周りの人とも仲良くなつて、笑顔がはじけました。清心中学校でのスタートはまずまず順調に切れたように思えます。この新鮮な気持ち忘れずに、日々成長してくれることを願っています。



キャンドルサービスの様子

# ボルネオ研修

2年E組16番 吉岡 ゆきの



シュノーケリングをした美しいサビ島の海

初めて訪れた東南アジアのボルネオ島の体験は貴重だと思ふことばかりでした。マレーシア国立サバ大学での講義ではボルネオの自然について教わり、マングローブ林の散策やリパークルーズ、シュノーケリングなど体を使った活動では五感全てを駆使して学びました。英語による講義、小動物の楽園のマングローブ林、テナガザルの棲み処である熱帯雨林、色鮮やかな魚がいる海：ボルネオの自然は魅力にあふれ、大変刺激を受けました。その中でも印象に残っているのは、開発途上の場所と手つかずの自然が残る場所がすぐ近くにあるということです。輸出のためにマングローブ林をアブラヤシにしたり、森林を伐採して外国人向けのホテルを建てたりすることが進められていると知り、開発と自然保護のバランスの難し

さを感じました。遠い国だった東南アジアが、今回の研修を通して身近な存在になったように思います。現地



自然林に迫る開発

の実際を自分の目で見て考えることの大切さを痛感した研修でした。

# 高2発展科目紹介

菅沼 祐子

火曜日の5校時終了のチャイムが鳴ると、高2文理コースの生徒たちはクラスを超えて、自分が選んだ講座の教室へと向かいます。4月15日、今年も全28回の発展科目がスタートしました。

7つの講座から興味を持った1講座を選択する高2の発展科目。毎週2時間、1年を通して、教科書の内容を越えた、自己と社会とを見つめる学習をしていきます。

「実践ボランティア」は、ボランティア実践を通して創立者聖ジュリーの思いに触れます。「高大連携ハイレベルイングリッシュ」と「女性」は姉妹校ノートルダム清心女子大学との高大連携

# 9年目のSSH事業

校長補佐 山内 宏之

第二期SSHの三年目にあたる昨年度、文部科学省による中間評価が行われ、本校の研究開発は、「現段階では、当初の計画通り研究開発のねらいを十分達成している」(三八校中九校)という高い評価を受けました。昨年度までの八年間にわたる本校のSSH事業は三段階のステップアップをしています。第一段階の「学校内の改革の推進」では、課題研究の充実をはじめとした研究開発の風土が

ながりの促進」では、本校で開発した教育モデルの普及が進み、理系女子を社会に発信できるようになってきました。今年度は、SSHとしての教育力を高めるために校内での授業研究の充実を図るとともに、校外に向けて研究開発の成果の普及・発信をより強化したいと考えています。

生まれました。第二段階の「学校外からの評価の向上」では、女子の理系への進出を打ち出した学校として全国的にも認知度が高まりました。第三段階の「社会とのつ

公開行事としては、「科学英語研究会」を六月二二日に、「研究成果発表会」を一〇月二四日に本校で開催します。また、一〇月二五日に「集まれ理系女子・科学研究発表交流会」を計画しています。今年度は京都大学で開催します。全国からの参加者による活気あふれる発表会です。保護者の皆様も公開行事に是非ご参加ください。

# 難関大学進学支援プログラム

プログラム主任 山田直史

講座で、校内の授業の他、バスで大学へ行き、講義を受けもします。「数理学課題研究」と「物質科学課題研究」はSSHの課題研究です。「知って、役立つマネジメ

個人に応じた学習指導の強化を指導目標として、今年度はスタートしました。難関大学対策講座(アフター6)と平行して、個別の指導も時期や到達度に合わせて取り入れていく方針です。今年度、東京大学の「金曜特別講座」遠隔配信が熱いです。1講座に20名の参加者となった日もあり、「+αの勉強」を意識する生徒が増えてきました。全校生徒だけでなく、保護者の方も参加できます。関心の丘にある東京大学をご活用ください。

ント」は川崎医療福祉大学との高大連携講座で、全ての授業を大学の先生が行います。「中国語」は中国語でのコミュニケーションとアジアの社会・文化を学びます。どの講座も、実践・発信(プレゼン)を取り入れ、十年後、二十

年後にも、生徒が自ら課題を発見し解決できる力をつけることを目指しています。9月7日の文化祭では各講座の中間報告を予定しています。是非ご期待下さい。



# 聖ジュリーの日 各学年活動報告

中学1年主任 隅田 由香

中一にとっては初めての聖ジュリーの日でした。「学園の創立者聖ジュリーについて知る。」のが目標です。連休の間に「ひまわりの花のように」を読んで予習をし、前日にはSr.東海林に「聖ジュリーについてのお話」していただきました。当日は3人ずつ分担して「ひまわりの花のように」の紙芝居をつくってクラスで発表しました。聖ジュリーのことをよくわかるようになりました。チャイルドファンDJヤパンについても知ることができ、有意義な一日でした。



施設での奉仕活動の様子

中学2年主任 Sr.森脇 尚美  
毎年、聖ジュリーの日の中2は岡山市の「ひらた旭川荘」を訪問

し、掃除、草取り、花植えなどの奉仕活動と、施設の方々との交流会をさせていただいています。各自が書いた自己紹介カードを直接手渡しし、一緒に手をつないで歌を歌いゲームを楽しんだことは、生徒たちにとって貴重な経験になったと思います。施設の皆さんが生徒たちを温かく迎えてくださる様子を見ながら、「ひらた旭川荘」と清心との絆を実感するとともに、これからも大切にしていきたいとの思いを新たにしました。

中学3年主任 松本 浩和

午前中は車椅子体験と目が見えない方の不自由さを体験するガイドヘルプ講座を行いました。普段気にならない階段や小さな段差も、とても大きな障壁となることを実感できました。午後は二人のお子さんが人工呼吸器を使用して生活しているお母さんの講演を聞きました。「人工呼吸器は眼鏡や車椅子と同じ不自由を矯正するもの」と前向きに外出し、いろんな事に挑戦される姿に感激しました。聖ジュリーの日体験や講演を通して「自分のできること」を再確認してくれればと願っています。

高校1年主任 藤原 弘暁

午前中はチャイルド・ファンDJヤパンより講師をお招きしました。生徒は活動の意義や歴史とともに、毎月支援しているチャイルドの現状について知ることが出来ました。午後からは手話や障材について学びました。講師の先生方が話される体験談に生徒は熱心に耳を傾け、手話の実習にも挑戦しました。一日の活動を通して、自分たちがどのように社会に貢献していくべきなのかを考える、貴重な時間を過ごすことが出来ました。



手話体験を講師の方と共に

高校2年主任 橋岡 源九郎

高校2年生は、クラス毎に特別養護老人ホームや知的障がい者施設などに訪問させていただきました。各施設では、グループに分かれて施設の掃除や利用者と交流する機会をいただきました。短い時間ではありましたが、その場に感じた言動や相手を思いやる気持ちの大切さなど、創立者の精神を理解することができたのではないかと思います。

今回の体験を今後の学生生活に活かし、社会に貢献できる女性に成長してほしいと願っています。

高校3年主任 田中 美江

高校3年生は、午前中、A M D Aの方をお招きして理念や活動内容を伺いました。東日本大震災の支援活動のお話などから真のボランティアとは何か深く考えさせられました。午後は、障害児教育・福祉の先駆者として力を尽くした石井筆子の生涯を描いた映画を鑑賞しました。人の為に働くこと、信念を持って人生を全うすることの素晴らしさを再確認できた一日になりました。聖ジュリーの精神を心に留め、社会に貢献できる女性に成長してほしいと願っています。

英語科 岩井 久子

2014年3月20日から2泊3日で、本校クビリーホールにて希望者80名が英会話合宿を行いました。ネイティブ教師6名と英語科日本人教師2名の指導のもと、起床から就寝まで英語を用いて生活をするともに、中学3年生の7月に実施されるオーストラリア研修に向けた工夫いっぱい英語の活動やゲームなどを楽しみました。

英会話合宿で見せてくれた生徒たちの表情は、日頃の授業ではなかなか見られない表情で、英語に対する見方や考え方が広がり、より英語が好きになっていったようです。オーストラリア研修では、多くの人々と積極的に英語でコミュニケーションを図り、自分の思いや考えを伝えることができることを期待しています。



ネイティブの先生から指示を受ける生徒

中2英会話合宿

■卒業生の進路〈状況〉比率一覧 (数字は%)

Table with 8 columns: 年月, 四年制大学, 短期大学, 専修学校, 進学留保, 就職, その他, 合計人数. Rows for 2014, 2013, 2012.

■卒業生の進学〈系統別〉比率一覧 (四年制大学および短期大学 数字は%)

Table with 9 columns: 年月, 人文科学, 社会科学, 自然・保医, 家政, 教育, 芸術, その他, 合計人数. Rows for 2014, 2013, 2012.

\*総合科学・国際関係・福祉は「社会科学」に、工・農水産・業・理は「自然・保医」を含む

■卒業生の進学〈地域別〉比率一覧 (四年制大学および短期大学 数字は%)

Table with 10 columns: 年月, 北海道東北, 関東, 中部, 近畿, 岡山県, 中国\*, 四国, 九州, 合計. Rows for 2014, 2013, 2012.

\*「中国」は岡山県を除いた中国地方

後海外への進学を希望する生徒は... 「資格志向・地元志向」が指摘されます... 「状況」比率一覧の「その他」は海外の大学へ進学(含予定)する生徒たちです...

進路指導部長 多鹿 暢彦



進路指導部より



初めての合格者です。

平成二六年度大学入試の主な合格大学をコース別に見ますと、生命科学コースは岡山大学教育学部・農学部(2名)、鳥取大学農学部共同獣医学科、香川大医学部看護学科、島根大生物資源科学部、山口大工学部、兵庫県立大環境人間学部、山口県立大看護栄養学部、麻布大獣医学部、神戸薬科大など、文理コースは大阪大外国語学部、国際教養大、福岡女子大国際文学部、慶應義塾大環境情報学部、上智大文学部・外国語学部、同志社大文化情報学部などです。大阪大の合格者は3年振り、今全国的注目を集めている秋田の国際教養大は

生命科学コースは岡山大をはじめ中国の国立大学での合格者が多く出ました。理系は充実した実験設備や授業料等を勘案するとやはり国立を選択するのが有利と言えるでしょう。別表「地域別」比率一覧に現れているように、中国地区への進学者が多かった今春卒業生の特徴ともなっています。一方、文理コースは関西や関東方面だけでなく、秋田(国際教養大)から福岡まで全国に進学していきました。いや、正確には全「世界」です。「状況」比率一覧の「その他」は海外の大学へ進学(含予定)する生徒たちです。これまでも本校卒業

後海外への進学を希望する生徒は... 「資格志向・地元志向」が指摘されます... 「状況」比率一覧の「その他」は海外の大学へ進学(含予定)する生徒たちです...

後海外への進学を希望する生徒は... 「資格志向・地元志向」が指摘されます... 「状況」比率一覧の「その他」は海外の大学へ進学(含予定)する生徒たちです...

平成26年度資金収支予算書 (H.26.4.1~27.3.31) (単位千円)

Financial statement table for 2016 budget with columns for 収入の部 (Income) and 支出の部 (Expenditure).

平成25年度資金収支決算書 (H.25.4.1~26.3.31) (単位千円)

Financial statement table for 2015 actual results with columns for 収入の部 (Income) and 支出の部 (Expenditure).

後援会役員・委員の紹介

後援会役員

- 会長 高3 E 町田 光一
副会長 高3 B 田中 大介
副会長 高2 C 永山 浩三
副会長 高1 B 津崎 哲也
監事 中3 C 垣野 正篤
監事 中3 B 荒木 治隆

後援会新委員

- 高1 A 大 史
高1 B 日 芳
高1 C 津野 和
高1 D 山本 拓
高1 E 井上 浩
高2 C 新村 章
中1 A 西井 信
中1 B 杉本 正
中1 C 藤原 康
中1 C 結城 敏弘

後援会補助部委員

- 少年を守る母の会 中3 B 荒木 啓治
少年を守る母の会 中2 A 吉原 一朗
平成26年度後援会委員は中学校20名、高校34名 計54名で編成されています。

お知らせ

Table with 2 columns: 中学校 (Middle School) and 高校 (High School), listing dates and times for Open School events.

- 新任 事務部長 高市 昌己
教諭 松本 泰子(英語)
大谷 香織(音楽)
講義 小埜 雄一(数学)
非常勤講師 万代 英俊(理科)
寄宿舎舎監 東海林光子
非常勤職員 伊丹 麻衣

人事通報